

TOPIC 4 **ピアノと歌で来場者を魅了**

7/1 **ピアノと声楽によるコンサート開催**

ピアノと声楽によるコンサート～初夏のひとときに～が社会福祉センターで開かれ約50人が来場しました。コンサートでは、ピアニストの笠原茂子さんとソプラノの菊地江さんが出演し、ピアノと独唱を披露。後半は、昨年度町文化奨励賞を受賞した佐藤順子さんが参加し、二重唱3曲とアンコール曲「夏の思い出」が披露されました。笠原さんにピアノを習っている戸田安思さん(庶路5年)と帆南さん(同3年)の姉妹は「とても素晴らしい歌と演奏でした」と感動していました。



(左から)二重唱を披露する笠原さんと菊地さん、佐藤さん



ペットボトルなどのごみを拾う参加者

TOPIC 1 **プラスチックごみを減らそう**

6/21 **海のクリーンアップ大作戦**

生活協同組合コープさっぽろの「Hokkaido 海のクリーンアップ大作戦！」と称した海岸清掃が西庶路海岸で行われました。この日は、同組合員など約120人が参加し、海岸を200mに渡り清掃しました。参加者はトンゴとゴミ袋を持ち、捨てられたペットボトルや空き缶など、45㍑のゴミ袋を110袋分拾い集めました。釧路市在住の貞國真穂さんは「このような活動を知り、ごみを捨てる人が減ってくれることを願っています」と話していました。



店舗に集まった参加者同士で乾杯

TOPIC 5 **夜の商店街に賑わい**

7/1 **第16回はしご酒大会**

スタンプラリー形式で飲食店を飲み歩く「しらぬかはしご酒大会」が町内の12店舗を会場に開かれました。同大会は、3コースの中から1つのコースを選んで1時間半以内に4店舗を巡るもの。最後は白糖振興センターで、スタンプと引き換えに抽選ができます。4年ぶりの開催ということもありチケット240枚は完売。初めて参加したという萩原啓太さん(23歳)は「普段、お酒はときどき飲む程度ですが、今日はとても楽しいです」と笑顔で話していました。

TOPIC 2 **映画「シサム」(善き隣人の意) 町内での撮影開始**

6/24 **ロケツーリズム推進PJ実行委員会**

アイヌ民族をテーマとした映画「シサム」の制作に協力する「ウレシバ・シラリカ」ロケツーリズム推進プロジェクト実行委員会(高橋隆助委員長)の第2回委員会がウレシパチセで開かれました。委員会では、映画を企画した合同会社プロテカの嘉山健一代表が、映画制作のきっかけとなった焼き鳥店「鳥もと本店」の伊與田康博店長を紹介。伊與田氏は映画制作に至るまでのいきさつを説明しました。町内での映画の撮影は6月25日から開始されています。



(左から)中尾浩之監督、嘉山代表、伊與田氏

TOPIC 6 **元五輪選手 佐々木翔さん指導**

7/2 **バドミントンイベント開催**

株式会社オカモトが主催するバドミントンイベントが白糖学園体育館で開かれました。イベントには小学生から高校生まで28人が参加。北海道オールオリンピックズの協力により、元五輪選手で現在北都銀行バドミントン部監督の佐々木翔さんが指導に当たりました。参加者は佐々木さんの打つカットやスマッシュをレシーブし「進行方向とは逆の足で一歩押し出せば、へその重心が打点に近づいて打ち返すことができる」などとアドバイスを受けていました。



レシーブのコツを説明する佐々木さん(左手前)



町職員からシソを受け取る森江さん(右)

TOPIC 3 **シソを使って町をPR**

6/28 **シソ苗販売会**

シソで町をPRする「シソの苗販売会」が町内各所で行われました。シソの苗は、農業生産法人株式会社大前産業(大前祐二社長)が栽培した「ちりめん赤シソ」「ちりめん青シソ」「大葉青シソ」の3種類。この日、白糖高校前で「ちりめん赤シソ」を50株購入した森江久仁子さんは、「釧路市で暮らしている母親がこのシソを使って毎年シソジュースを作り、知り合いに配るのを楽しみにしています。母親が元気なうちは、毎年買いたいと思います」と話していました。